

中南米での災害時の医療マネジメントを支援 ～災害国日本の知見を活かす～

独立行政法人国際協力機構関西センター（JICA 関西）では、中南米 8 か国から 15 名の災害医療に携わる皆さんを迎え、兵庫県災害医療センターとともに、各国の災害時の医療マネジメント体制の強化を目指します。

中南米地域は、環太平洋火山帯に属しており地震や津波、火山噴火が多く、山が急峻な上にハリケーンが襲来するため土砂災害や風水害も多く、自然災害の状況が日本と類似しています。

自然災害による人的被害を最小限に食い止めるためには、発災直後の迅速な救命活動と医療提供が不可欠ですが、中南米地域の国々では、自然災害に対する医療マネジメント体制の整備に問題があり、十分なパフォーマンスを発揮できない状況も見られます。

JICA 関西では、高度な医療機能と兵庫県内の災害医療対応の司令塔機能を併せ持つ「兵庫県災害医療センター」とともに、国内の医療、行政、学術等の諸機関とも幅広く連携しながら、多くの自然災害を経験してきた日本の知見や技術を伝え、各国での課題解決に活かすための研修を行います。

つきましては、以下の視察における取材をご検討ください。

<日程>

10/8（水） 13：00～14：30 兵庫県消防防災航空隊 （神戸市中央区神戸空港 8-12）
15：00～17：00 神戸水上消防署 （神戸市中央区港島 3-2-2）
10/9（木） 14：30～16：20 兵庫県立舞子高等学校 （神戸市垂水区学が丘 3-2）

- ・ 言語：スペイン語（日本語通訳あり）
- ・ お申込み：ご取材いただける場合は下記までご連絡下さい。

本件に関する
問い合わせ先

JICA 関西 研修業務課 仁志
TEL: 078-261-0386 E-mail: Nishi.Tsukasa@jica.go.jp